



# 平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月7日

上場会社名 ステラケミファ株式会社  
 コード番号 4109 URL <http://www.stella-chemifa.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 深田 純子  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 中島 康彦  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 06-4707-1512

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	10,134	24.2	949	6.9	1,029	31.7	581	22.2
30年3月期第1四半期	8,159	13.5	888	7.4	781	150.4	475	99.4

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 516百万円 (29.2%) 30年3月期第1四半期 399百万円 (534.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	45.03	
30年3月期第1四半期	38.68	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	54,226	32,728	57.9	2,430.26
30年3月期	51,373	32,485	60.8	2,418.72

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 31,382百万円 30年3月期 31,233百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		20.00		21.00	41.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		20.00		21.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,700	12.1	2,600	9.7	2,800	59.4	1,700	33.4	131.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	13,213,248 株	30年3月期	13,213,248 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	300,185 株	30年3月期	300,185 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	12,913,063 株	30年3月期1Q	12,304,269 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信「添付資料」2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益および雇用環境の改善など政府の経済政策の効果により、緩やかな回復基調にあります。米国政権の保護貿易主義政策に端を発する貿易摩擦の激化が景気の下振れリスクとして懸念されており、海外経済の先行きは依然として不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは国内外の情報通信産業を中心に、顧客のニーズに基づいた多種多様なフッ化物製品の供給を行うとともに、特殊貨物輸送で培った独自のノウハウに基づいた化学品の物流を担う事業展開を行ってきました。

当第1四半期連結累計期間の業績におきまして、活況な半導体市場を背景に半導体液晶部門の販売が増加したことにより、売上高は101億34百万円（前年同期比24.2%増）となりました。

利益面におきましては、前期より急騰している主要原材料の無水フッ酸について、当期に入り一旦下落に転じた後、再度上昇する動きを見せておりますが、無水フッ酸価格の急騰を受けた販売価格への転嫁を着実に進めた結果、営業利益は9億49百万円（同6.9%増）となりました。また、営業利益の増加に加え、原材料購入における為替リスクのヘッジを目的として取り組んでいるデリバティブ取引について、円安の進行により、前年同期を上回るデリバティブ評価益を計上したため、経常利益は10億29百万円（同31.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億81百万円（同22.2%増）となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,192	11,356
受取手形及び売掛金	9,753	11,130
商品及び製品	3,104	2,892
仕掛品	1,618	1,496
原材料及び貯蔵品	1,655	1,766
その他	800	724
貸倒引当金	△22	△22
流動資産合計	26,101	29,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,025	7,101
機械装置及び運搬具(純額)	6,758	6,661
土地	5,467	5,467
建設仮勘定	882	586
その他(純額)	1,519	1,540
有形固定資産合計	21,654	21,357
無形固定資産		
その他	144	237
無形固定資産合計	144	237
投資その他の資産		
その他	3,504	3,318
貸倒引当金	△30	△30
投資その他の資産合計	3,473	3,287
固定資産合計	25,272	24,882
資産合計	51,373	54,226

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,557	2,831
短期借入金	1,860	2,058
1年内返済予定の長期借入金	2,794	3,219
未払法人税等	490	382
賞与引当金	353	173
その他	2,561	2,347
流動負債合計	10,617	11,013
固定負債		
長期借入金	6,203	8,457
退職給付に係る負債	809	813
役員退職慰労引当金	582	552
資産除去債務	505	500
その他	171	161
固定負債合計	8,271	10,484
負債合計	18,888	21,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,829	4,829
資本剰余金	7,152	7,152
利益剰余金	19,281	19,589
自己株式	△495	△495
株主資本合計	30,768	31,076
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33	34
繰延ヘッジ損益	—	△7
為替換算調整勘定	431	278
その他の包括利益累計額合計	464	305
非支配株主持分	1,252	1,345
純資産合計	32,485	32,728
負債純資産合計	51,373	54,226

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	8,159	10,134
売上原価	6,289	8,086
売上総利益	1,869	2,048
販売費及び一般管理費	980	1,098
営業利益	888	949
営業外収益		
デリバティブ評価益	94	293
その他	29	20
営業外収益合計	123	314
営業外費用		
支払利息	10	9
為替差損	107	88
減価償却費	27	—
持分法による投資損失	67	133
その他	17	3
営業外費用合計	230	234
経常利益	781	1,029
特別利益		
固定資産売却益	5	6
特別利益合計	5	6
特別損失		
固定資産廃棄損	65	1
固定資産売却損	0	—
特別損失合計	65	1
税金等調整前四半期純利益	721	1,034
法人税等	277	350
四半期純利益	444	684
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△31	102
親会社株主に帰属する四半期純利益	475	581

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	444	684
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	20	△7
為替換算調整勘定	△43	△114
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	△46
その他の包括利益合計	△44	△168
四半期包括利益	399	516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	438	422
非支配株主に係る四半期包括利益	△39	93



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	メディカル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,071	1,046	—	8,118	41	8,159
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	795	—	795	49	845
計	7,071	1,842	—	8,913	91	9,005
セグメント利益又は損失(△)	891	197	△210	879	5	884

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	879
「その他」の区分の利益	5
セグメント間取引消去	4
四半期連結損益計算書の営業利益	888

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

## 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	メディカル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,001	1,088	—	10,090	44	10,134
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	870	—	870	49	919
計	9,001	1,958	—	10,960	94	11,054
セグメント利益又は損失(△)	952	223	△243	932	8	941

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	932
「その他」の区分の利益	8
セグメント間取引消去	8
四半期連結損益計算書の営業利益	949

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

## 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。